

2018年度トピックス

7月

■ 第96回定時総代会にて個人保険分野について6年連続となる増配を決議

個人保険分野について41億円の増配を行いました。これは2018年4月の料率改定をふまえ、料率改定前にご加入の契約^{*}を対象に、改定前後の予定死亡率の差相当を配当還元することで、公平性を確保するものです。

※契約日が1996年4月2日以降、2018年4月1日以前の更新前の死亡保障契約

10月

■ 企業・団体向け新商品「メディカルHOPE」発売

企業・団体の幅広い福利厚生ニーズにお応えする新しい団体医療保険を発売しました。(詳細は39ページをご参照ください)



■ UCDAアワード2018^{*}において「アナザーボイス賞」を受賞

年1回、お客さまのご加入契約の状況を「フコク生命だより」に掲載しお届けしています。ご契約内容をよりわかりやすくご案内できるよう改善を重ねた結果、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA)が主催する「UCDAアワード2018」で、生活者から評価の高い対象物に与えられる「アナザーボイス賞」を受賞しました。

※UCDAアワードとは企業・団体が生活者に発信するさまざまな情報を、産業・学術・生活者の知見により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

■ 個人向け新商品「あんしんケアダブル」発売

主力商品「未来のとびら」に付加する新たな特約として、「あんしんケアダブル」(介護終身年金特約<認知症加算型>(2018))を発売しました。一生涯にわたる介護終身年金と、重度の認知症に対し年金額を加算する仕組みにより、要介護・認知症への手厚いサポートを実現した商品です。この特約の発売により、さらに充実した介護保障をご提供できるようになりました。



11月

■ 就業不能保障特約「はたらくささえ」50万件突破

2011年5月に発売した就業不能保障特約「はたらくささえ」の累計販売件数が50万件を突破しました。「はたらくささえ」は、当社の主力商品である「未来のとびら」に付加する特約で、所定の就業不能状態が一定期間継続した場合に年金等をお支払いすることにより、働く人なら誰にでも起こりうる「働けないリスク」に備えることができる商品です。



■ 100周年プロジェクト始動

2018年11月22日に創業95周年をむかえ、100周年プロジェクトをスタートしました。(詳細は7ページをご参照ください)



2月

■ 『健康経営優良法人～ホワイト500～』に2年連続で認定

経済産業省が日本健康会議と共同で主催する「健康経営優良法人～ホワイト500～」に2年連続で認定されました。(詳細は26ページをご参照ください)

